

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式					
M3140201		生命ホメオスタシス学III (Homeostasis III)					生命健康科学コース専門分野							
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態						
必修	2	2	医学部先進医療科学科	前期	月1	日本語		オムニバス						
担当教員	氏名 手嶋 泰之, 文室 知之, 小宮 幸作, 吉川 裕喜													
	E-mail teshima@oita-u.ac.jp 内線 32701													
授業の概要	本講義では臨床検査の一つである生理機能検査について学ぶ。生体の機能の仕組みと生命現象を理解するため、基本的な体部位の名称や正常機能だけでなく、各種疾患について検査を通して学び、その特徴の理解を深めることを狙いとする。生理検査の対象となる疾患の病態、検査の臨床的意義、結果の解釈や使用機器の特性・原理など、各項目についての総合的な知識を身につける。													
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1	生理検査の手法や臨床的意義を理解できる。							○	○			○		
目標2	健常と各疾患の検査結果の違いについて理解できる。							○				○		
目標3	生理検査で用いる機器の特性と原理について理解できる。							○				○		
目標4														
目標5														
目標6														
目標7														
目標8														
目標9														
目標10														
各DPへの関連度(計10)								4	2			4		
授業の内容														
1 生理機能検査とは(生理学的検査の役割と測定意義・安全対策・感染対策、患者の心理と対応)(手嶋 泰之)														
2 循環器系検査(循環器系検査の基礎)(手嶋 泰之)														
3 循環器系検査(心電図検査)(手嶋 泰之)														
4 循環器系検査(心音図検査、脈管疾患検査)(手嶋 泰之)														
5 神経・筋機能検査(神経系検査の基礎)(文室 知之)														
6 神経・筋機能検査(脳波検査:基礎、異常脳波)(文室 知之)														
7 神経・筋機能検査(脳波検査:誘発電位、その他の検査)(体性感覚誘発電位検査含む)(文室 知之)														
8 神経・筋機能検査(筋電図検査)(運動誘発電位検査含む)(文室 知之)														
9 呼吸器系検査(呼吸器系検査の基礎)(小宮 幸作、吉川 裕喜)														
10 呼吸器系検査(呼吸機能検査)(睡眠時無呼吸症候群検査含む)(小宮 幸作、吉川 裕喜)														
11 画像検査(超音波検査:超音波検査の基礎、心臓)(造影剤注入によるものも含む)(手嶋 泰之)														
12 画像検査(超音波検査:腹部、体表)(文室 知之)														
13 画像検査(超音波検査:骨盤腔、血管)(文室 知之)														
14 画像検査(磁気共鳴画像検査、熱画像検査)(文室 知之)														
15 総括(手嶋 泰之)(文室 知之)(小宮 幸作)(吉川 裕喜)														
ラーニング チェック ポイント	A:知識の定着・確認		☐	A:予習、小テスト			工夫 その 他の	・生理学的な基本的手技を習得し、解析法を理解する。さらに実習を通してその原理を具象化する。 ・学生個々が考え、意見を述べる機会を頻繁に設ける。						
	B:意見の表現・交換		☐	B:発問										
	C:応用志向													
	D:知識の活用・創造													
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修		指定教科書の事前学習(30h)											
	事後学修		小テストの解答(15h)											
	想定時間合計		45											
教科書	最新臨床検査学講座 生理機能検査学 第2版、東篠尚子・川良徳弘、医歯薬出版、2022年、ISBN: 978-4-263-22385-7													
参考書	参考書は指定しない。													

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	定期試験		90%	○	○	○							
	小テスト		10%	○	○	○							
注意事項													
備考													
リンク													
			URL										
担当教員の 実務経験の有無			○										
教員の 実務経験			手嶋，小宮，吉川（医師），文室（臨床検査技師）										
実務経験を いかした教育内容			病院等において臨床検査技師および知識・技術に関する実務経験を生かし、実際の事例など取り入れながら講義を展開する。										